



人口減少の課題と対策

やまきた創生で活力ある町へ

総務環境常任委員会

川村、小栗、井上、石田

瀬戸恵、渡辺、府川

人口減少問題を取り上げた経緯



人口減少の要因

問題点・課題の整理

交通の便

働き場所

子育て環境

未婚・晩婚

鳥獣被害

議会報告会・意見交換会での意見（H28年4月）

- 御殿場線の増便、I Cカードの普及
- 道路交通網の継続的要望
- 鳥獣被害の問題
- 山北の新たな特産品開発
- 若者定住のため、働く場所、子育て環境の整備

御殿場線 I Cカード導入

「御殿場線利活用推進協議会」によるアンケート結果

(調査対象) 沿線住民・観光客 5, 628人

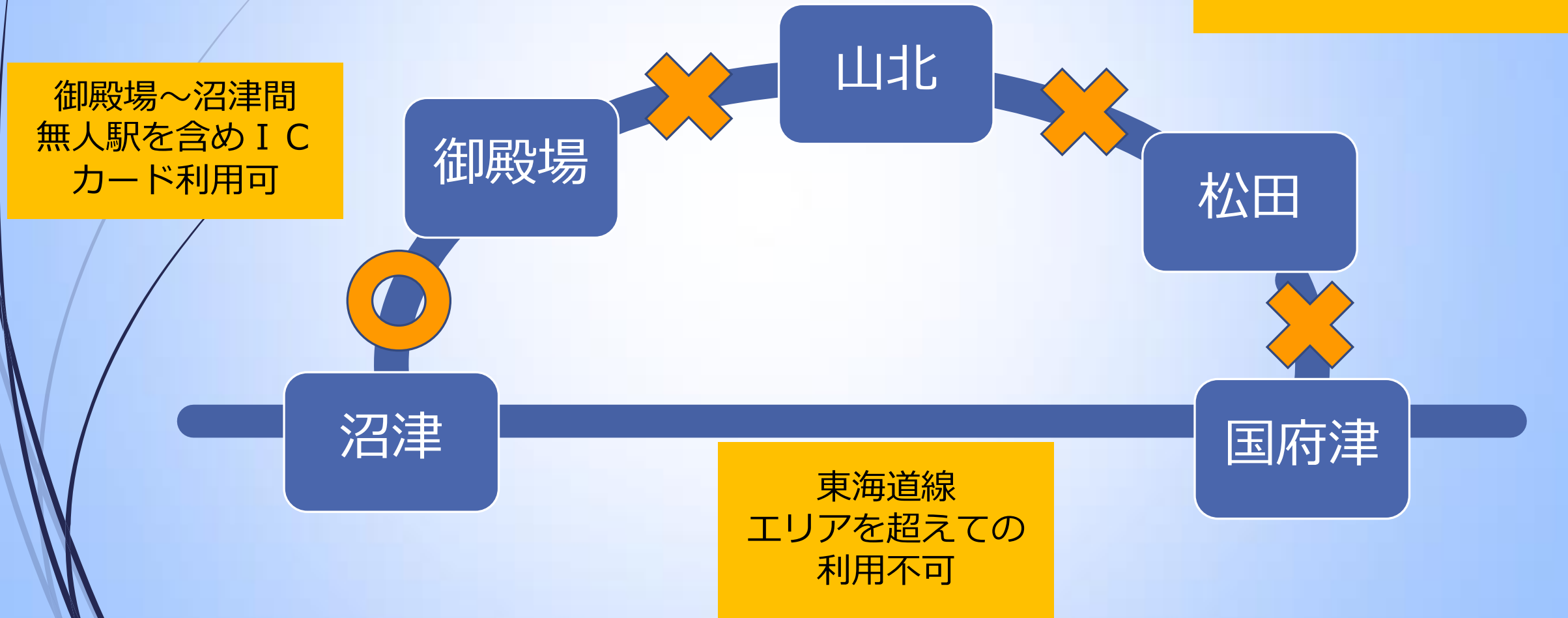
- ① I C乗車券の**利便性向上** 1, 991件 (17.5%)
- ② **I C乗車券改札機**の導入 1, 885件 (18.5%)

I C乗車券に関する内容が

3, 876件 (38.0%) を占めた

御殿場線 I Cカード導入

I Cカード乗車券が使えない区間



J R 東海の回答と国交省の動き

J R 東海の回答

「御殿場～国府津区間については当該利用が少ないことから、**T O I C A （トイカ）利用エリアとは考えていない**」

国交省の動き

H27.7に交通系 I C カードの普及・利便性拡大に向けた検討会」

⇒ **H32までに相互利用可能な交通系 I C カード**をすべての都道府県で利用できるようにするとの目標を定めた

御殿場線における I C 乗車券の課題

- ① J R 東海は「T O I C A」、
J R 東日本は「S u i c a」を導入
- ② エリアの違いが存在
- ③ 東京80km圏域でIC乗車券が使えない



沿線・近隣市町の議会への呼びかけで
議員連盟を立ち上げる

御殿場線 I Cカード導入

御殿場線利活用推進協議会

- 神奈川、静岡両県の10市町で構成された団体

御殿場線 I Cカード導入促進議員連盟

- 足柄上地域1市5町、小田原市、静岡県小山町の
議会議員で構成

鳥獣被害対策

野生鳥獣による農業被害

単位：円

動物種 年度	イノシシ	サル	シカ	タヌキ	ハクビシン	ヒヨドリ
平成 2 7 年	3,847,562	284,125	3,138,819	9,970	109,636	268,567
平成 2 6 年	1,086,692	189,301	524,280	14,086	66,099	418,320

資料提供：かながわ西湘農業協同組合

鳥獣被害対策

営農意欲をなくす→耕作放棄地の増加

町の対策

鳥獣被害対策実施隊による駆除

追い払い用煙火配布

獣害防止柵の設置（資材購入費3／4助成・上限10万円）

捕獲檻の貸し出し

県の対策

保護管理→管理捕獲（自然植生回復）

ワイルド ライフレンジャーを活用

鳥獣被害対策

農家の方をお願い

- 被害届の提出・・・被害届が提出されて駆除が始まる
【届け先】山北町役場、J A かながわ西湘
※電話でも受け付ける

鳥獣被害対策

J A かながわ西湘
農協の取組み

小動物捕獲用の箱わなを農業者に貸し出し

四半期ごとに農業被害状況を取りまとめ、県
西地域県政総合センターへ報告

管理捕獲・有害鳥獣駆除申請書手続き

電気柵等の助成

箱わな講習会

わな免許講習会

鳥獣被害対策

ジビエ（野生動物）活用事業

- 捕獲したイノシシなどの野生動物を解体する処理車両の実験導入
- 冷凍保存施設の整備

ジビエ料理開発

- 地域特産品としての開発

課題解決への対応策

県議会議員、国会議員、関係機関へ協力要望

- I Cカード形乗車券の導入
- 鳥獣被害対策

町へ協力の働きかけ

- 捕獲強化のための国交付金の申請（1頭 8,000円）
- 鳥獣被害防止計画の改定
- 広域協議会への参画
- 猟友会、農協、農家、販売業者等への協力の呼びかけ
- 免許取得費用補助の検討